

■メールサーバの設定変更 (UNIX版 sendmail設定マニュアル)

◆送信時のウイルスチェックをかけるために

お客様がメールを送信する際に、送信するメールに対してウイルスチェックをかけるには、お客様のメールサーバの設定変更が必要です。

具体的には、お客様のメールサーバが送信するメールが弊社のウイルスチェックゲートウェイにリレー(転送)するように、設定する必要があります。

お客様にご利用いただくウイルスチェックゲートウェイは、弊社よりサービス開始時に送付しております『**【bit-drive】ウイルスチェックゲートウェイサービス開始のお知らせ**』に記載してございます。なお、Postfixをご利用の場合は、MXレコードによりプライマリサーバ、セカンダリサーバ両方を使用しますので、セカンダリサーバの指定は必要ございません。

●ウイルスゲートウェイ : vcgwp**X**.bit-drive.ne.jp

※『**pX**』、部分は、お客様毎に異なります。『**【bit-drive】ウイルスチェックゲートウェイサービス開始のお知らせ**』をご確認ください。

また、本マニュアルでは、お客様のメールサーバ名を、例として以下のように記載しております。
実際に設定をされる際には、「example.com」をお客様メールサーバ名に書き換えてご設定くださいますようお願いいたします。

●お客様メールサーバ名 : **example.com**

・回線開通前のお客様は回線開通後以降、回線を既にご利用のお客様は、お申し込みいただいた「サービス開始希望日」以降に上記設定を行ってください。
*注意：事前に設定してしまいますとメールを送信できなくなりますのでご注意ください。

■sendmail設定例

sendmailによるウイルスチェックゲートウェイへのリレー設定例について示します。なお、本設定例はsendmail付属のm4を使用した設定方法となりますので、その以外の設定方法につきましてはsendmailのマニュアルをご参照ください。

config.mcの生成

まず最初に各OS離型ファイルからconfig.mcを生成します。

```
cd ${SENDMAIL}/cf/cf
cp generic-linux.mc config.mc
↑ 該当する離型ファイルを選択しコピー
```

condif.mcの編集

```
divert(0) dnl
OSTYPE(linux) dnl      ←OS(BSD4.4, Solaris2など)を指定
DOMAIN(generic) dnl
FEATURE('access_db', `hash -o -T<TMPF> /etc/mail/access') dnl
define(`SMART_HOST', `smtp:vcgwpX.bit-drive.ne.jp') dnl
↑ ウィルスゲートウェイを指定
※MXを参照するように、必ず[ ] (カギカッコ) なしで指定してください。
MAILER(local) dnl
MAILER(smtp) dnl
```

cfの生成

```
m4 ../m4/cf.m4 config.mc > config.cf
cp config.cf /etc/mail/sendmail.cf
```

/etc/mail/local-host-namesの編集

ローカル配送を受け付けるドメイン名を入力してください。

```
example.com ←ドメイン名を指定
※ここでは、例として「example.com」と記述しております。実際には、お客様のお申し込みになったドメイン名が記述されているかどうかをご確認ください。
```

/etc/mail/accessの設定

/etc/mail/accessにて外部からオープンリレーを拒否する設定ができます。一般的にSMTPリレーを許可するIPアドレスは内部のネットワークアドレスなどを指定します。

下記は設定例となりますので、お客様の環境に合わせた設定を行ってください。

```
Connect:local RELAY
Connect:127.0.0.1 RELAY
Connect:10.2 RELAY      ←ネットワーク単位(10.2.0.0/16)で許可
Connect:172.16.10 RELAY ←ネットワーク単位(172.16.10.0/24)で許可
Connect:192.168.10.100 RELAY ←ホスト単位(192.168.10.100)で許可
```

注意：sendmail 8.9.3以前のバージョンをご利用の場合は、「Connect:」など左側に指定するタグは指定できませんので、タグ無しで設定してください。

/etc/mail/accessの更新

/etc/mail/access編集後、以下のとおり更新処理を行ってください。

```
makemap hash /etc/mail/access < /etc/mail/access
```

sendmailの再起動

sendmail.cfを変更後は再起動が必要です。

```
kill -HUP `sendmailのPID`
```